

研修番号	113(0000)
小学校算数科教育講座	
目的	児童が数学的に考える楽しさを知り算数の学習を楽しむ授業を構想するとともに、数学的に考える資質・能力を育てるための算数授業力の向上及び授業改善を推進していく力を身に付ける。
期日会場	9月18日(木)〈1日〉江津市立渡津小学校
対象	小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員 令和7年度小学校数理科採用5年目研修及び6年目研修(算数)対象者は必修
講師	島根大学教育学部初等教育開発講座 講師 下村 岳人

研修番号	528(0000)
小・中学校国語科教育書写実技講座～実技指導のポイントをつかむ～	
目的	学習指導要領をふまえた、書写の系統性と基本的な指導過程を大切に授業づくりについて理解し、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	9月3日(水)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校の国語科担当教員及び特別支援学校の教員
講師	島根県書写書道教育研究会会員 (島根大学名誉教授) 福田 哲之 島根県書写書道教育研究会顧問 大畑 俊正 島根県書写書道教育研究会会員 植田 良司 島根県書写書道教育研究会会員 遠山 茂樹

研修番号	815(0100)
中・高等学校国語科教育講座 ～「書く力」を高める授業づくり～	
目的	学習指導要領をふまえた講義及び演習を通して、「書くこと」の資質・能力を育成するための授業づくりについて理解し、授業力の向上を図る。
期日会場	9月11日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・高等学校・特別支援学校の国語科教員
講師	島根県立大学人間文化学部地域文化学科 准教授 古賀 洋一

研修番号	816(0000)
中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科教育講座～主権者教育で結ぶ、分野横断的な学びの実際～	
目的	学習指導要領の目標・内容、実践的課題を踏まえながら「社会的な見方・考え方」を働かせ、各分野を横断的に捉えた授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	11月13日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立中学校・義務教育学校後期課程、特別支援学校(中学部)の社会科担当教員 県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)、特別支援学校(高等部)の地理歴史科・公民科担当教員
講師	宮崎大学大学院教育学研究科 教授 吉村 功太郎

研修番号	817(0100)
中・高等学校数学科教育講座～主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり～	
目的	①主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくりについて理解する。 ②ICT活用を含めた実践的指導力を高める。
期日会場	9月30日(火)〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校・義務教育学校(後期課程)・高等学校・特別支援学校の数学科担当教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 視学官 水谷 尚人

研修番号	819(0000)
中・高等学校家庭科教育講座～主体的な生活者を育む主体的・対話的で深い学びの実現に向けた家庭科の授業改善(住生活)～	
目的	内容B「衣食住の生活」(住生活)の学習指導について、学習指導要領の理解を深め、演習を通して主体的・対話的で深い学びを意識した実践的・体験的な学習活動の在り方について考え、授業改善の見通しを持つ。
期日会場	9月19日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・特別支援学校(中学部・高等部)の家庭科教員
講師	島根大学教育学部 教授 正岡 さち

研修番号	887(0100)
中・高等学校外国語教育講座～もっと楽しく、もっと効果的に！ 阿野先生と上山先生から学ぶ授業づくりの極意～	
目的	「目標と指導と評価の一体化」に基づく授業づくりについて理解を深め、生徒の主体的な学びを引き出す魅力的な授業デザインを創造する。
期日会場	10月22日（水） 〈1日〉 島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校・特別支援学校の英語科担当教員
講師	文教大学 国際学部 国際理解学科 教授 阿野 幸一 福山市立福山中・高等学校 教諭 上山 晋平

研修番号	1035(0000)
小学校社会科教育講座～「社会的な見方・考え方」を働かせて思考力・判断力・表現力を育てる社会科授業づくり～	
目的	学習指導要領の目標や内容、実践的課題を踏まえながら、「社会的な見方・考え方」を働かせ、思考力、判断力、表現力等を育てるための授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	11月14日（金） 〈1日〉 浜田教育センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校（小学部）の教員
講師	島根大学大学院教育学研究科 教授 加藤 寿朗

研修番号	1136(0000)
小学校理科教育講座～主体的な問題解決をめざした理科の授業づくり～	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、講義・演習、授業参観や研究協議を通して、子ども主体の問題解決の活動を実現し、資質・能力を育成する理科の授業づくりについての実践的指導力を高める。
期日会場	6月27日（金） 〈1日〉 松江市立古江小学校
対象	・小学校・義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員 ・令和7年度小学校数理科採用5年目研修及び6年目研修（理科）対象者は必修者）の者で、理科の免許を有する者は必修
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 有本 淳

研修番号	1155(0000)
高等学校理科教育地学講座～生徒の姿を見取り、評価して、授業改善につなげよう～	
目的	講義・演習を通して、学習指導要領（平成30年告示）と学習評価についての理解を一層深め、資質・能力を育成するための理科の授業を行う実践的指導力を高める。
期日会場	9月18日（木） 〈1日〉 島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の理科担当教員、理科担当実習教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 三次 徳二

研修番号	1281(0000)
中学校道德教育講座 ～主体的・対話的で深い学びをめざした授業づくり～	
目的	道德科における「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりをする際のポイントや発問づくりへの理解を図り、授業力の向上を図る。
期日会場	12月12日（金） 〈午後〉 島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校（中学部）の教員
講師	畿央大学教育学部 教授 島 恒生

研修番号	1279(0000)
小学校理科教育（基礎・基本）講座～基本的な実験・観察のポイントを学ぼう～	
目的	講義、演習等を通して、問題解決の活動を重視した理科の授業づくりについて理解し、基礎的な観察・実験技能の習得を図る。
期日会場	8月25日（月） 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1282(0000)
中学校理科教育オンライン講座 ～科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業づくり～	
目的	科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業を構想する力を高める。
期日会場	【第1回】 8月21日 (木) 【第2回】 9月17日 (水) 【第3回】 10月22日 (水) 【第4回】 11月26日 (水) 毎回 15:15～16:45 (90) オンライン
対象	中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校(中学部)の理科担当教員
講師	

研修番号	1151(0000)
中学校理科教育講座 ～個別最適な学び及び協働的な学びを実現する理科の授業の在り方～	
目的	生徒が個別最適な学び及び協働的な学びを行う理科の授業についての理解を深め、実践的指導力を身に付ける。
期日会場	11月14日(金) 〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、特別支援学校(中学部・高等部)の理科担当教員
講師	

研修番号	1231(0100)
小学校外国語教育講座～目標を明確にもった授業づくり・単元づくり～	
目的	目標を明確にもって授業づくりや単元づくりをすることについて、実践報告や講義・演習を通して理解を深め、教科指導力の向上を図る。
期日会場	6月3日(火) 〈1日〉 島根県教育センター、浜田教育センター
対象	小学校義務教育学校(前期課程)及び特別支援学校(小学部)の教員 ※小学校の内容ですが、小中連携の視点から中学校教員も歓迎します。 ※備考に「松江会場希望」「浜田会場希望」をご記入ください。
講師	東京学芸大学 教授 粕谷恭子 沖縄県豊見城市立ゆたか小学校 教諭 奥平明香

研修番号	751(0000)
小・中学校「総合的な学習の時間」講座～探究的な学びを伸ばす学校のマネジメント～	
目的	探究的な学びのサイクルを意識した「総合的な学習の時間」の理論を理解するとともに、単元づくりの手法や校内への広がりについて考えることを通して、指導力を高める。
期日会場	6月26日(木) 〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中等部)の教員
講師	兵庫県・たつの市立龍野小学校 教頭 石堂 裕

研修番号	1342(0000)
高等学校産業教育授業デザイン講座	
目的	クラウド環境を効果的に活用し、生徒の協働的な学びを取り入れた授業設計力を身に付けるとともに、学習評価の在り方について理解し、実践力を高める。
期日会場	9月24日(水) 〈1日〉島根県教育センター
対象	高等学校の産業教育を担当する6年目研修対象者
講師	

研修番号	522(0000)
高等学校産業教育実技(農業)講座	
目的	食品事故を引き起こす病原性微生物や異物の混入などの危害要因をコントロールする「HACCPの考え方」を取り入れた衛生管理の実施が義務化された。 高等学校農業科においてもHACCPの手順に従って衛生管理を継続させているが、その指導にあたっては、指導者に専門的な知識と技術を有することが求められている。プロの高い技術から学び、日々の指導に活かしていくことが、将来の産業界を担う生徒を育成するためにも必要である。 このことから、HACCPに関する知識・技能の習得及び指導力向上をはかり、将来の産業界を担う生徒の育成に資するとともに、課題研究の充実及び探究学習の指導力向上を目指すためにこの研修を実施する。
期日会場	8月18日(月) 〈1日〉松江農林高等学校
対象	高等学校及び特別支援学校の産業系担当教員
講師	

研修番号	255(0100)
小学校国語科教育講座～教材分析から始めよう！子どもの「問い」からつくる国語授業～	
目的	白石先生による模擬授業や教材分析等の講義及び演習を通して、子どもたちが汎用的な力を身につけるための授業づくりのヒントを学び、実践的指導力を高める。
期日会場	8月20日（木）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校及び義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員
講師	明星大学 教授 白石 範孝

研修番号	781(0100)
中・高等学校音楽科教育講座～長唄に挑戦！その魅力に迫る～	
目的	長唄を、演奏家から学びながら演習することを通して、表現方法の創意工夫やねらいを明確にした授業展開を考え、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	10月2日（木）〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）・高等学校・特別支援学校（中・高等部）の教員
講師	長唄東音会 日本音楽集団 杵屋五司郎（三味線演奏家）

研修番号	1137(0100)
小学校音楽科教育講座 ～音楽、呼吸、生き方～すべてがつながる新しい鍵盤ハーモニカ指導～	
目的	鍵盤ハーモニカを、演奏家から学びながら演習することを通して、表現方法の創意工夫や新しい鍵盤ハーモニカ指導について考え、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	8月19日（火）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部）の教員
講師	一般社団法人鍵盤ハーモニカ教育LABO代表理事 妹尾 美穂

研修番号	1300(0100)
小学校特別活動講座～子どもが本気で話し合い、実践する学級活動の授業づくり～	
目的	本講座では、特別活動の教育的意義を理解し実践意欲を高めること、実際の授業を見て協議を行うことで学級活動の授業づくりについて学ぶことを目的とする。
期日会場	7月4日（金）〈1日〉雲南市立木次小学校
対象	小学校・中学校・義務教育学校前期・義務教育学校後期課程及び特別支援学校（小・中学部）の教員
講師	國學院大學 人間開発学部 教授 杉田 洋

研修番号	1301(0100)
中学校特別活動講座 ～学校・学級経営の基盤となる学級活動の授業づくり～	
目的	本講座では、学級・学校経営の基盤となる学級活動の授業づくりについて学び、実践意欲を高めることを目的とする。
期日会場	8月25日（月）〈午後〉浜田教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校前期課程・義務教育学校後期課程及び特別支援学校（小・中学部）の教員
講師	東北福祉大学 教育学部 教授 長田 徹

研修番号	1302(0100)
キャリア教育の要！特別活動講座～子どもの学びを未来へつなぐキャリア教育～	
目的	キャリア教育の充実が求められる背景や学習指導要領に示された理念、キャリア教育に視点をあてた授業づくりについて、理解を深める。
期日会場	12月12日（金）〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校および特別支援学校の教員
講師	筑波大学 人間系 准教授 京免徹雄

研修番号	639(0000)
小学校図画工作科教育講座～描いて学ぼう！形と色でつくる「抽象画」ってなに？～	
目的	抽象画を、作家から直接学びながら描くことを通して、その表現方法や見方について考え、積極的に抽象画を題材として取り上げることができるようにする。
期日会場	8月22日（金）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校（小学部）の教員
講師	美術家／東京造形大学 教授 末永 史尚

研修番号	1256(0000)
中・高等学校美術教育講座 ～復活、1日実技研修！「抽象画」を描いて題材化へ～	
目的	抽象画を、作家から直接学びながら描くことを通して、その表現方法や見方について考え、積極的に抽象画を題材として取り上げることができるようにする。
期日会場	8月21日（木）〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・特別支援学校（中学部及び高等部）の美術科を担当する教員
講師	美術家／東京造形大学 教授 末永 史尚

研修番号	1152(0100)
高等学校理科教育物理講座～生徒の姿を見取り、評価して、授業改善につなげよう～	
目的	講義・演習を通して、学習指導要領（平成30年告示）と評価についての理解を一層深め、資質・能力を育成するための理科の授業を行う実践的指導力を高める。
期日会場	6月26日（木）〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の理科担当教員、理科担当実習教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官 小林 一人

研修番号	862(0100)
第1回 中学校技術教育講座 ～改めて見直す学習指導要領～	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	6月27日（金）〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教職員
講師	白鷗大学 教授 上野 耕史

研修番号	862(0200)
第2回 中学校技術教育講座 ～デジタルものづくりの世界～	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	11月21日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教員
講師	合板DL普及協会

研修番号	1283(0000)
高等学校英語ディベート指導のためのジャッジ養成研修	
目的	高等学校の外国語指導における英語ディベートのジャッジをとおして、グローバル社会における外国語教育についての理解を一層深めるとともに、指導力の向上を図ります。
期日会場	10月上旬～中旬〈午後〉オンライン
対象	島根県内の高等学校又は高等専門学校の英語科教員のうち、希望する者。
講師	

研修番号	206(0100)
高等学校産業教育実技（商業）講座	
目的	テクノロジーの最新の知識と技術を身に付け、今後の教育現場にもたらされる変化を前向きに捉える素養を身に付け、新たな授業デザインの構築に向けた資質・能力の向上を図る。
期日会場	7月30日（水）～31日（木）＜1.5日＞ 松江商業高等学校
対象	高等学校（商業）の教員
講師	

研修番号	1235(0100)
学校図書館を活用した授業改善講座【10月2日】～情報活用能力の育成と活用を考える～	
目的	学習指導要領で求められている情報活用能力の育成、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学校図書館をどのように活用し、授業改善を図るのか。そのヒントを学び、実践的指導力を高めることをめざす。
期日会場	10月2日（木）（1日）オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 （R7年度は、希望者多数の場合、小学校の教職員を優先する）
講師	放送大学 客員准教授 塩谷京子

研修番号	1206(0000)
就学前人権教育講座～自分を大切に、他の人も大切にできる子どもの育成をめざして～	
目的	幼児期における人権教育について理解を深めることで、子ども一人一人を大切にしたい幼児教育・保育の実践力向上につなげる。
期日会場	8月27日（水）〈午後〉松江合同庁舎
対象	・幼稚園、認定こども園の教員 ・保育所の保育士 ・特別支援学校の幼稚部担当教員
講師	【実践発表】安来市立安来幼稚園 【講義】きしもと たかひろ

研修番号	1284(0000)
国立療養所長島愛生園訪問研修【東部発着】	
目的	ハンセン病療養所への訪問を通して、ハンセン病問題について理解を深めるとともにハンセン病問題の課題を認識し、学校での指導・啓発に活かす。
期日会場	7月25日（金）（1日）松江合同庁舎
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 30名程度 ※今までにハンセン病療養所に訪問経験のない方を優先する。 ※今年度から年1回の開催に変更。R7年度は東部発着、R8年度は西部発着を実施予定。
講師	

研修番号	1331(0000)
人権教育講座～部落差別・同和問題について考える～	
目的	部落差別・同和問題についての現状と課題についての理解を深め、同和問題学習を行う上での実践力向上につなげる。
期日会場	10月21日（火）〈午後〉あすてらす
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	京都教育大学名誉教授 鳥取環境大学名誉教授 外川 正明

研修番号	1189(0000)
AI時代のプログラミング教育実践講座～AI時代、高まるプログラミング教育の意義～	
目的	小中高の接続を踏まえたプログラミング教育の目的、必要性についての理解を深めるとともに、プログラミングを実際に体験しながら、児童生徒の学習成果を踏まえた体系的な学びにつなげるための実践的な指導力を高める。
期日会場	10月15日（水）（1日）浜田教育センター
対象	小・中学校・義務教育学校、県立高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）及び特別支援学校の教員
講師	広島工業大学情報学部 教授 安藤 明伸

研修番号	1285(0000)
学びの可能性を広げる！遠隔・オンライン活用講座～非常時だけじゃない使い方～	
目的	多様な他者とのつながりや学びを遠隔・オンラインを用いて実施するための基本的な考え方や技術を体験的に学び、効果的な活用方法を身につける。
期日会場	10月2日（木）〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1286(0000)
校務改善のための教育データ活用講座～アンケートフォームを中心に～	
目的	「アンケートフォーム」を利用したデータ利活用について理解し、実践的な活用方法を身につける。
期日会場	7月4日（金）〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1287(0100)
クラウドの強みを生かした授業デザイン講座【Google Workspace for education】～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	GIGAスクール構想により整備されたクラウド環境を効果的に活用し、児童生徒の協働的な学びを取り入れた授業設計力を身につける。
期日会場	8月20日（水）〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1287(0100)
クラウドの強みを生かした授業デザイン講座【Microsoft365 education】～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	GIGAスクール構想により整備されたクラウド環境を効果的に活用し、児童生徒の協働的な学びを取り入れた授業設計力を身につける。
期日会場	6月25日（水）〈1日〉 浜田教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1288(0000)
子どもが主体のコンテンツ活用講座～NHK for Schoolを中心に～	
目的	多くの学校授業用動画コンテンツを有する「NHK for School」の制作背景やねらいについて理解し、その視聴と授業での活用を構想し授業実践力を高める。
期日会場	10月22日（水）〈1日〉 浜田教育センター、オンライン
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	NHK放送文化研究所 主任研究員 宇治橋祐之

研修番号	1289(0100)
AI時代の教育情報セキュリティ講座～日々変遷を遂げる教育情報システム及び情報セキュリティの理解～	
目的	生成AIをはじめとしたテクノロジーの進化が激しい現代において、高まる教育情報セキュリティの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて教育情報セキュリティに関する実践力を高める。
期日会場	9月18日（木）〈午前〉 オンライン
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田 光昭

研修番号	1290(0100)
児童生徒が自ら考える力を高める！情報モラル教育実践講座～1人1台端末を持つのが当たり前時代に求められる情報モラルとは？～	
目的	1人1台端末の導入等を背景に、児童生徒が自ら考える力を高める情報モラル教育の実践に向けて、情報モラルの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて情報モラルに関する実践力を高める。
期日会場	9月12日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	常葉大学 教育学部 准教授 酒井郷平（オンラインで参加）

研修番号	1291(0000)
授業で育み活かす！子どもの情報活用能力育成講座～学びの質を高める授業づくり～	
目的	学習の基盤となる資質・能力の1つとして位置づけられた情報活用能力の育成についての基本的な考え方を理解するとともに、情報活用能力の育成・発揮を適切に位置づけた授業を構想する力を高める。
期日会場	11月7日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校及び特別支援学校（小学部・中学部）の教職員
講師	札幌国際大学 全学共通教育部 情報教育部 教授 岩崎 有朋（オンラインで参加）

研修番号	1332(0000)
校内の情報化を進めたい教員のためのICT活用推進実践講座～1人の100歩よりみんなの1歩になることを考える～	
目的	校内の情報化を進める教員に必要とされるICT活用指導力を一層向上させるとともに、授業改善のための1人1台端末活用の趣旨を踏まえた校内の情報化推進に向け、計画的に支援や研修を推進する力を高める。
期日会場	6月5日（木）〈1日〉島根県教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校の教員
講師	京都教育大学 教職キャリア高度化センター 講師 大久保 紀一郎

研修番号	921(0000)
不登校の理解と支援講座～不登校の要因や背景について理解を深め、よりよい支援について考えたい方へ～	
目的	島根県の喫緊の課題である不登校への理解を深め、子どもたちの社会的な自立を目指してどのように支えるのか、支援の視点について考え、対応する力を高める。
期日会場	7月1日（火）～7月8日（火）オンデマンド 7月9日（水）〈午後〉オンライン
対象	幼稚園・市町村立小中学校・義務教育学校・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の教職員
講師	【オンデマンド】 教育指導課 子ども安全支援室 指導主事 【オンライン研修】 神戸女子大学 教授 伊藤 美奈子

研修番号	1298(0000)
子ども理解と支援講座～個や集団への理解を深め、子どもへのかかわりを見直したい方へ～	
目的	児童・生徒の発達の理解を踏まえたかかわりを考え、相手を大切にしたい支援への意欲を高める。
期日会場	10月29日（水）〈午後〉 ハイブリッド型研修（島根県教育センター、オンライン）
対象	幼稚園・市町村立小中学校・義務教育学校・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の教職員
講師	島根大学 人間科学部 教授 岩宮 恵子

研修番号	1100(0000)
教職員のかかわる力を高める実践講座～子どもや保護者・同僚とのかかわりをよりよくしたい方へ～	
目的	体験的な演習を通して、子どもや保護者・同僚とのよりよいかかわりや支援について理解を深めるとともに実践力を高める。
期日会場	11月20日（木）〈1日〉島根県教育センター
対象	幼稚園・市町村立小中学校・義務教育学校・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の教職員
講師	島根県スクールカウンセラー 五明田 典子

研修番号	1333(0000)
愛着（アタッチメント）形成に課題を抱える子どもの理解と支援講座～愛着に課題を抱える子どもやその保護者とのかわりについて考える～	
目的	子どもが愛着形成をしていく過程および課題について理解を深め、そのことを踏まえたかわりを考え、支援を行う資質を高める。
期日会場	9月11日（木）〈1日〉鳥根県教育センター
対象	幼稚園・市町村立小中学校・義務教育学校・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1334(0000)
発達障がいのある子どもの理解と特別支援学級の授業づくり講座～特性を踏まえて考える～	
目的	発達障がいのある子どもを理解し支援するための専門的な知識や技能を身に付け、日々の実践にいかそうとする意欲を高める。
期日会場	9月5日（金）〈午後〉出雲合同庁舎
対象	小・中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員
講師	山口大学 教育学部 准教授 柳澤 亜希子

研修番号	1335(0100)
通常の学級における多様な学びを支える基礎講座～かわり方や校内でできる支援を考える～	
目的	通常の学級等における特別な支援を必要とする子ども一人一人の学びの保障の観点から、子ども理解に努め、子どもの願いに寄り添ったかわりと支援について学び、実践に生かそうとする態度を身につける。
期日会場	11月14日（金）〈1日〉オンライン
対象	幼児教育施設・小・中学校、義務教育学校、県立高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）及び特別支援学校の教職員
講師	宮城学院女子大学 教育学部教育学科児童教育専攻 教授 梅田 真理

研修番号	1337(1000)
特別支援学校センター的機能担当者実践講座～様々な事例から具体的な取組を考える～【東部】	
目的	特別支援学校センター的機能担当者の教育相談における、授業観察やコンサルテーション等の専門性の向上を図る。
期日会場	7月30日（水）〈1日〉松江合同庁舎
対象	特別支援学校の教員でセンター的機能担当者及び今後センター的機能担当を目指す者 各特別支援学校2名までとする
講師	鳥根大学教育学部附属学校学習生活支援研究センター 指導教諭 宮崎紀雅

研修番号	1337(2000)
特別支援学校センター的機能担当者実践講座～様々な事例から具体的な取組を考える～【西部】	
目的	特別支援学校センター的機能担当者の教育相談における、授業観察やコンサルテーション等の専門性の向上を図る。
期日会場	7月31日（木）〈1日〉浜田教育センター
対象	特別支援学校の教員でセンター的機能担当者及び今後センター的機能担当を目指す者 各特別支援学校2名までとする
講師	鳥根大学教育学部附属学校学習生活支援研究センター 指導教諭 宮崎紀雅

研修番号	※13360000
明日からの支援に生かす！特別支援学級・通級による指導担当のための実践講座～15時から90分×4回の学びで支援のコツをつかもう～	
目的	1年間の研修を通して、特別支援学級の学級経営や、通級による指導担当に必要な専門的知識及び技能を高め、指導力の向上を図る。
期日会場	【第1回】5月16日（金）〈午後〉オンライン 【第2回】6月24日（火）〈午後〉オンライン 【第3回】10月7日（火）〈午後〉オンライン 【第4回】12月2日（火）〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校及び義務教育学校の特別支援学級担任または通級による指導担当、及び高等学校の通級による指導担当
講師	〈第1回～第3回〉 兵庫県加古川市立平岡小学校 通級指導担当・主幹教諭 尾住奈未

研修番号	1338(0000)
学びが変わる！知的障がいのある子どもの理解と授業づくり講座～知的障がいのある子どもの心理的な課題や支援を理解し、自立に向けた授業づくりを考える～	
目的	知的障がいのある子どもの豊かな生活や学習意欲を引き出すために、子どもを主体とした授業づくりや授業の在り方を考えることで、特別支援教育の専門性を高める。
期日会場	9月30日（火） ①益田養護学校〈1日〉 ②益田養護学校〈午後〉 ③オンライン〈午後〉
対象	小・中学校及び義務教育学校、県立高等学校（市立皆美が丘女子高等学校を含む）及び特別支援学校の教職員
講師	信州大学 学術研究院教育学系 准教授 下山真衣

研修番号	1339(0000)
「個別の教育支援計画」でつなげる支援・つながる支援講座～事例から学ぶ切れ目ない支援～	
目的	個別の教育支援計画の意義や目的、関係機関との連携のあり方について理解を深め、障がいのある児童生徒一人一人に適切な支援を行う実践力の向上を図る。
期日会場	7月1日（火） 〈午後〉 オンライン
対象	幼児教育施設・小・中学校及び義務教育学校、県立学校（市立皆美が丘女子高等学校を含む）の教員
講師	東京学芸大学 准教授 小林 玄

研修番号	1303(0000)
いじめ・不登校を防ぐ！学級づくり講座～学級づくりであるゆる課題を解決～	
目的	かかわりプログラムSsimple代表の曾山先生の講義や、学校での「スリンプル・プログラム」の実践を通して、発達支持的生徒指導を意識した学級づくりについて学ぶ。
期日会場	6月5日（木）〈1日〉 浜田教育センター・浜田市立松原小学校
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、県立高等学校、特別支援学校の教職員
講師	かかわりプログラムSsimple 代表 曾山 和彦

研修番号	1222(0000)
よりよい関係づくり実践講座 ～すべては関係づくりから！2日間、時間をかけて丁寧に学べます～	
目的	カウンセリング的なコミュニケーション力、保護者とかかわる力、子どもとかかわる力、事例から学ぶ力等、関係づくりについて、2日間の演習を中心に学ぶ。
期日会場	8月19日（火）～20日（水）〈2日間〉 浜田教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	県内スクールカウンセラー

研修番号	1341(1000)
【東部】生徒指導の4つの視点から考える子どもの自己実現支援講座～今とこれからの笑顔のために～	
目的	生徒指導の実践上の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を生かした積極的な生徒指導を推進できるように指導力・組織力の充実に図る。
期日会場	8月7日（木）〈1日〉松江合同庁舎
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	日本ベップトーク普及協会認定講演スピーカー・セミナーファシリテーター 寺本 強

研修番号	1341(2000)
【西部】生徒指導の4つの視点から考える子どもの自己実現支援講座～今とこれからの笑顔のために～	
目的	生徒指導の実践上の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を生かした積極的な生徒指導を推進できるように指導力・組織力の充実に図る。
期日会場	8月8日（金）〈1日〉浜田合同庁舎
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	日本ベップトーク普及協会認定講演スピーカー・セミナーファシリテーター 寺本 強

研修番号	1194(0000)
教育法規の基礎講座～実践的な教育法規の基本講座、島根県教職員人事関係法令要覧の見方・使い方を学ぶ～	
目的	教育行政事務を担当する職員として、法令用語、条例の構成等の基礎知識や、読み方のコツについて学ぶことにより、法務能力の向上を図る。
期日会場	9月12日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校の教職員
講師	

研修番号	1192(0000)
人材育成・コーチング講座 ～感情に寄り添うコーチング術、チームの力を最大限に活かす資質・能力を身につける～	
目的	学校運営や職種における活動グループで中心的な役割を担うためのスキルを高めるとともに、コーチングスキルを磨くことでリーダーシップと人材育成力の向上を図る。
期日会場	11月14日（金）〈午後〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	島根電工株式会社 経営企画本部 コミュニケーション部 課長 山本 翔

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	(9019)
図画工作科の授業と教材開発	
目的	<p>小学校図画工作科教育における基礎的な教材を体験的に理解し、子どもが表現しやすい教材開発のコツを掴みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵に表す：着色の具体的な方法・技術（点描と陰影法）を学びます。 ○ 立体に表す：石膏を活用した造形活動で、子どもの興味・関心の高め方を学びます。 ○ 造形遊び：体全体を使って活動する「ビデオザウルスがやってきた！」の授業ビデオを視聴し、授業設定の工夫を学びます。 ○ 版に表す：普段の生活で捨てられるものから、簡単な版作りをする。刷ることの楽しさを学びます。
期日会場	8月26日（火）（1日(6時間)） 山陰教員研修センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程 教員
講師	島根大学教職大学院 教授 川路 澄人

研修番号	(9020)
小学校社会科の授業デザインと教材開発	
目的	<p>本講習ではまず、現行小学校学習指導要領社会科について、教育改革の動向をふまえながら、その目標や内容について解説します。次に、学習指導要領社会科の特色、子どもの社会的な見方・考え方を育てる社会科授業づくりのポイントについて考察します。さらに、「主体的・対話的で深い学び」の観点からの小学校社会科授業改善や具体的な教材開発について検討します。</p>
期日会場	8月7日（木）（1日(6時間)） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、義務教育学校前期課程 社会科（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。）教員
講師	島根大学教職大学院 教授 加藤 寿朗 松江市立義務教育学校玉湯学園 教頭 和田 律央 島根大学教育学部附属義務教育学校 前期課程 主幹教諭 仁宮 香

研修番号	(9021)
今どきの思春期、今どきの保護者をどう理解するのか	
目的	<p>現代の思春期はネットが存在する前とはかなり違っています。また子育てを支える共同体のありようも変わってきているため、保護者の状況にも意識にも個人差が大きくなっています。本研修では、その変化のありようを具体的に示しながら、子どもや保護者をどのように理解していくことが可能なかを考えていきます。</p>
期日会場	6月24日（火）（午後(3時間)） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学人間科学部 教授 岩宮 恵子

研修番号	(9022)
総合的な学習・探究の時間の開発	
目的	<p>新しい学習指導要領では社会に開かれた教育課程の実現が求められています。それは何故なのでしょう。地域と協働して教育活動を展開していく意義や価値を踏まえつつ、多くの学校で実施されている地域課題解決型の探究学習をいかに設計し、動かしていくかを考えていくための講座です。</p>
期日会場	6月26日（木）（午後(3時間)） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学大学教育センター 准教授 中村 怜詞

研修番号	(9023)
ファシリテーターとしての教師 ～理論と実践～	
目的	<p>近年、学習者主体／探究型の学び等が注目されている。そこでは、知識の伝達者ではなく、学びの伴走者として教師が求められている。学びの伴走者に必要なスキルのひとつがファシリテーションスキルである。本研修では、改めてその理論と実践について考え、お互いにファシリテーションスキルを更に高める機会となることを目指す。</p>
期日会場	8月6日（水）（1日(6時間)） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校（対象校種外の方でも受講可能。） 教員
講師	筑波大学人間系 助教 梅津 静子

研修番号	(9024)
教育評価の新たな地平	
目的	<p>本研修は、評価の意義について再考したり新たな可能性を追究したりすることをねらいとする。近年注目されるパフォーマンス評価におけるルーブリックとポートフォリオ評価の意義、今後求められる学習と評価のあり方について受講者と共に検討していく。</p>
期日会場	8月20日（水）（1日(6時間)） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校（対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。） 教員
講師	島根大学教育学部 教授 深見 俊崇

研修番号	(9025)
生徒同士をつなぎ、自治的な力を育むことで、いじめの未然防止に取り組んだ中学校の実践に学ぶ	
目的	現代的教育課題となっているいじめは多くの学校にとって喫緊の課題である。一人一人が大切にされると実感できる話し合い活動や、生徒同士が繋がるための活動を中心とした『自治の取り組み』によって、その未然防止に成果を上げた学校がある。そこには多様な生徒が身の回りの課題を自分事と捉え、主体的に解決しようとする力を育む様々な仕掛けがあった。自校の取り組みに閉塞感を持つ教員にとって、新たな視点を持つことができる。
期日会場	7月29日(火)〈午前(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 藤原 建 元米子市立福米中学校長、元米子市教育委員会スクールソーシャルワーカー 榎木 隆志

研修番号	(9026)
発達障がいと愛着障がいのちがいのための支援～支援のためにできること～	
目的	教育現場では、様々な問題の言動を呈する子どもたちがいます。その対応や支援をどのようにしたらよいかを、発達障がいだけでなく、愛着の問題の視点も入れて考える研修にしたいと思います。
期日会場	8月26日(火)〈午前(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学医学部看護学科 特任教授 稲垣 卓司

研修番号	(9027)
働き方改革を考える	
目的	教職員の多忙化、教職員不足、ギガスクール構想の導入、中学校における部活動の地域移行化等教育現場は対応に追われています。ここでは働き方改革が教育現場に与えている影響を現場の様々な場面をとらえて考えてみます。改革の本来の意義が活かされているか。「教育の不易と流行」という視点で考えてみます。
期日会場	8月18日(月)〈午後(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	元鳥取市教育委員会次長 元鳥取市立北中学校校長 元島根大学教育学部特任教授 木下 公明

研修番号	(9030)
いじめの早期発見・早期対応のために～小・中学校の事例を基に考える～	
目的	小中学校における、いじめの発生件数は増加している。しかし、いじめをいじめと認知しないで、児童生徒間の人間関係のトラブルと置き換えたり、普段ありがちな問題と捉えたりして対応が遅れ、中には重大事態に発展したり、命にかかわったりする事案も見られる。重大事態から見える学校におけるいじめの対応の課題や事例を基に、組織の一員としての在り方や保護者対応について受講者同士でも意見を交わし、早期発見、早期対応のヒントを探る。
期日会場	7月25日(金)〈1日(6時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校(対象校種外の方は受講できません。) 教員
講師	元島根大学教職大学院 特任教授 三島 修治 小村臨床心理士事務所所長 元浜田児童相談所所長 小村 俊美 原 市法律事務所 島根県弁護士会 弁護士 原 市

研修番号	(9031)
教師の働き方改革～研究と現場との交流を通して考える～	
目的	近年注目を集めている教師の働き方について、政策的動向と全国調査のデータから現状を学びます。そのなかで、社会調査についての基本的な考え方、データの見方についてもお話しします。皆様が直面している学校の働き方について、参加者同士での意見交流や、他自治体の取り組み事例などの共有をふまえて、これからの教師の働き方について考察します。
期日会場	7月28日(月)〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTubeLive配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	静岡大学教職センター 特任助教 上地 香杜

研修番号	(9032)
ICT活用の可能性	
目的	本講習では、「ICT活用の可能性」をテーマに目指すべき活用のあり方を押さえつつも、新たな方向性を示すことを目指します。前半は、児童・生徒が主体的にICTを活用するためのポイントを押さえつつ、創造的な実践を目指す考え方を共有します。後半は、プログラミング教育や生成AIのテーマを取り上げ、様々な可能性を探究していきます。
期日会場	8月8日(金)〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTubeLive配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校(対象校種外の方も受講可能です。) 教員
講師	島根大学教育学部 教授 深見 俊崇 島根大学教職大学院 教授 御園 真史

研修番号	(9033)
学校の組織マネジメントと危機管理	
目的	本研修では、まず、近年の教育改革から学校における組織マネジメントと危機管理にかかわる諸動向を確認した上で、今後の学校組織とマネジメント、危機管理の在り方とその課題とについて理解を深めます。
期日会場	8月22日（金）〈午後(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教育学部 講師 小早川 倫美

研修番号	(9034)
いじめ・不登校等が起こりにくい学級（学校）づくり～実践事例から考える学校（教職員）がすべきこと・できること～	
目的	学習指導要領が求める「学びに向かう力」を育むことが、結果的にいじめや不登校等の未然防止に結びつく図式を理解するとともに、様々な地域の実践事例を通して「いじめ・不登校等が起こりにくい学級（学校）」の共通点を共有する。また「子どものために」とした教師の教育的配慮が不適切な対応と受け取られて裁判にまで発展した事例を題材にして「どの段階で、誰が何をしていたら、問題が大きくならなかったか？」の演習も行う。
期日会場	8月21日（木）〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	日本大学文理学部 教授 藤平 敦

研修番号	(9036)
学校教育における「多文化共生」 【現職教員研修と共同開講】	
目的	本研修では、学校教育における「多文化共生」について、その学術的な議論を踏まえつつ、実践に関わる知見を深めることを目指します。本研修を受講することにより、主に次の成果を得ることが期待できます。①「多文化共生」に関わる学術的議論を理解することができる。②外国の「多文化共生」に関わる実践例から参照できる点を導き出すことができる。③日本の学校教育における「多文化共生」の実践を具体的に考案することができる。
期日会場	10月6日（月）〈午後(3.5時間)〉 zoom
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	大阪大学大学院人間科学研究科 准教授 坂口 真康

研修番号	(9037)
教室空間におけるインクルージョン 【現職教員研修と共同開講】	
目的	本研修では、以下の2つの問いについて参加者とともに考えます。 ①インクルージョン（包摂）とはどのような状態のことを指すのか ②特定の子どもの参加を阻んでいるものは何か 当日は教育社会学や障害学等の知見を学んだあとで、参加者同士でディスカッションをする予定です。これらの活動を通して、「インクルーシブ教育」をめぐる既有知識を更新していくことを目指します。
期日会場	10月6日（月）〈午前(3.5時間)〉 zoom
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	常葉大学健康プロデュース学部 准教授 羽田野 真帆

研修番号	(9038)
小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践 (反復開講)	
目的	小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材（勤務校で使用している教科書）を用いて、実際に言語活動案や評価（ルーブリック）案を小グループで作成します。
期日会場	8月5日（火）〈1日(6時間)〉 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語（対象教科外の方でも受講可能です。）教員
講師	島根大学教育学部 講師 篠村 恭子

研修番号	(9039)
小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践	
目的	小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材（勤務校で使用している教科書）を用いて、実際に言語活動案や評価（ルーブリック）案を小グループで作成します。
期日会場	8月21日（木）〈1日(6時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語（対象教科外の方でも受講可能です。）教員
講師	島根大学教育学部 講師 篠村 恭子

研修番号	(9040)
子ども理解とかかわり～特別支援教育の視点から～ (反復開講)	
目的	特別支援教育の制度化から10余年が経過した今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育て」をキーワードに検討していきます。
期日会場	8月5日(火)〈午前(3時間)〉 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治

研修番号	(9041)
子ども理解とかかわり～特別支援教育の視点から～	
目的	特別支援教育の制度化から10余年が経過した今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育て」をキーワードに検討していきます。
期日会場	10月30日(木)〈午後(3時間)〉 ハイフレックス型(山陰教員研修センター+ YouTubeLive配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治

研修番号	(9043)
基礎からじっくり楽曲分析演習 ～教材研究の深化を目指して～	
目的	作曲理論の基礎知識を生かして、音楽科の授業における教材研究や吹奏楽指導時などの楽曲分析力の深化を目指す「座学」研修です。経験年数の比較的浅い、中学・高校の音楽科教員の方を想定しています。最低限押さえておきたい作曲基礎理論を確認したのちに、簡易な歌唱・器楽曲を題材として、形式・形態分析を核とする楽曲分析を行います。その後、参加者の皆さんと共に応用的な楽曲分析やディスカッションを行い、スキルアップをはかります。
期日会場	6月24日(火)〈午後(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校(対象校種外の方でも受講可能) 音楽科(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的内容も含みます) 教員
講師	島根大学教育学部 教授 河添 達也

研修番号	(9045)
英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える (理論編)	
目的	社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して言語活動の充実・発信力向上が重視されています。母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難さを抱える子どももいます。授業の中で、子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫を加えていけばよいでしょうか。その背景や事例を紹介します。
期日会場	7月18日(金)～8月20日(水) 〈半日(4時間)〉 オンデマンド
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷 みどり

研修番号	(9046)
Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく 教育実践のあり方	
目的	児童生徒理解や学級集団の理解に活用されているQ-U調査について、理論的な背景や結果の分析の仕方を学び、生徒指導や教育相談、学級経営など、日々の教育実践にどのように役立てることができるのかについて考える。
期日会場	7月29日(火)〈午前(3時間)〉 ハイフレックス型(山陰教員研修センター+ YouTubeLive配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 准教授 川俣 理恵

研修番号	(9047)
「宇宙」を素材としたインクルーシブな探究活動	
目的	「宇宙」との出会いをきっかけとして子どもたちの思考力と探究力を伸ばすことを目的とした宇宙教育について理解し、多様な学習者が協働して学ぶ学習環境について考えます。(担当教科に関わらずご参加いただけます。)
期日会場	8月22日(金)〈午前(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教育学部 准教授 香川 奈緒美 JAXA職員(予定)

研修番号	(9048)
共生を実現する学校について考える ～多様性の尊重と凝集性(まとまり)の両立を目指して～	
目的	学校では、発達上の特性、障がい、ジェンダー・性自認、外国にルーツのある人々の増加による文化間の相違等、配慮すべき要素が増加・多様化している。本研修では、こうした学校をめぐる多様化に通底する「共生」についての理解を主体的・対話的な学びによって深める。具体的には、「共生」に関する基本的な事項を概説した上で、書籍（『共生と希望の教育学』筑波大学出版会）を講読し、討議を行う中で学校のあり方を考える。
期日会場	7月25日（金） オンデマンド（2時間）＋山陰教員研修センター（1日（6時間））
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教育学部 講師 津多 成輔 元島根大学教職大学院 教授 齋藤 英明

研修番号	(9049)
中学校技術・家庭科技術分野の問題解決のアップデート	
目的	中学校技術・家庭科技術分野の技術による問題の解決題材について、最新の知見にもとづいた内容を提案します。特に、エネルギー変換の技術や情報の技術あるいは、相互に統合した問題解決について考えていきます。これまでのキットを用いた問題解決から、個別最適な学びに対応し、学習指導要領の具現化する問題解決への変換を目指します。
期日会場	8月20日（水）（1日（6時間）） 島根大学附属義務教育学校後期課程
対象	中学校、義務教育学校後期課程（対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。） 技術・家庭科（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。） 教員
講師	島根大学教育学部 教授 橋爪 一治 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 主幹教諭 森下 博之

研修番号	(9050)
地理を専門としない教員のための地理分野教材開発	
目的	小学校生活科・社会科，中学校社会科，高等学校地理歴史科における地理的学習に関する教材開発についてわかりやすく学びます。主に，地理院地図を中心としたデジタルマップの活用技法や，簡単な統計データを取り扱います。地理を専門としない教員はもちろん、専門とする教員の受講も歓迎します。
期日会場	8月8日（金）（1日（6時間）） 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教育学部 教授 作野 広和

研修番号	(9051)
アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	
目的	本研修では、多様化、複雑化している子どもの課題に対応した支援を行うために、アセスメントが重要であり、効果的であることを理解する。それとともに、心の問題や子どもたちの置かれている環境の問題が絡み合う課題に効果的に対応していくための多職種連携を踏まえた福祉職の専門性を理解し、それを活用する視点を身に付ける。連携を意図したアセスメントやプランニングの事例演習をしようえて教職員がチームで子どもたちの支援を行うことの重要性を意識づけるとともに、教師としての専門性と役割を認識する。
期日会場	8月7日（木）（1日（6時間）） 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校（対象校種外の方でも受講可能です。） 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 藤原 建 元島根大学児童相談所 所長 山澤 重美 元島根大学教職大学院 特任教授 岡崎 茂 島根大学教育学部 特任教授 宇城 明

研修番号	(9052)
予防・開発的生徒指導 聴くことから始める人間関係づくり	
目的	前半は、いじめ、発達、虐待などの問題を抱えた子どもたちの理解と対応について事例を用いながらポイントを整理していきます。後半は、そうした子どもたちも含めて、すべての児童生徒に対してよりよい支援ができるよう、かかわり方についてワークやロールプレイングを体験していただき学びを深めたいと思います。
期日会場	8月25日（月）（1日（6時間）） 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	女子美術大学芸術学部 特任准教授 高橋 智子

研修番号	(9053)
UDLに基づく小学校算数科の指導	
目的	学校現場で、近年UDL (Universal Design for Learning) に基づく指導が注目されています。UDLは、脳科学、自己調整学習などさまざまな学習理論に基づいており、すべての学習者のために提唱されています。特に、算数の内容は体系的に学ぶ側面が強いことから、定着が不十分な場合、後の学習に支障をきたすことが多々ありますが、発想や視点を変えることで、驚くほど容易に乗り越えられることもあります。本研修では、算数科の学習内容について、UDLに基づく具体的な指導方法や支援とその準備の仕方を考えます。
期日会場	8月6日（水）（午後（3時間）） ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校（小学部）（対象校種外の方でも受講可能です。） 算数科（対象教科外の方でも受講可能です。） 教員
講師	島根大学教職大学院 教授 御園 真史

研修番号	(9055)
支援につなげるための不登校理解 ～早期支援に焦点をあてて～	
目的	本研修では、不登校児童生徒の支援を行うにあたって欠かすことができない、不登校理解の方法について学びます。具体的には、欠席行動が生じ維持されるメカニズム、アセスメントのポイントについて理解を深めることを目指します。アセスメントについては、不登校状態が長期化すると支援が難しくなる場合が多いことをふまえ、特に早期支援に焦点をあてて学んでいきます。
期日会場	8月6日（水）〈午前(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（対象校種外の方でも受講可能です。） 教員
講師	東京学芸大学教育学部 講師 江角 周子

研修番号	(9056)
英語授業における様々な学び方と支援の在り方	
目的	社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して言語活動の充実・発信力向上が重視されています。母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難を抱える子どももいます。授業の中で、子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫を加えていけばよいでしょうか。その背景や事例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
期日会場	8月22日（金）〈1日(6時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語科（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。）教員 ※【9045】「英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論編）」を受講された方
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷 みどり

研修番号	(9057)
自立活動と個別の指導計画の基礎・基本	
目的	特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒が増加しており、特別支援教育に関する専門性が求められている。特別支援教育を実践するためには、自立活動や個別の指導計画に関する基礎的、基本的な知識を習得する必要があります。そのため、自立活動の意義や指導の基本、個別の指導計画の作成の手続きについて講義をするとともに、自立活動の区分に即した実態把握等も行う予定である。
期日会場	7月28日（月）〈午前(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教育学部 教授 藤川 雅人

研修番号	(9058)
子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり（小学校向け）	
目的	本研修では、近年の道徳教育の政策動向を踏まえ、これからの道徳教育の在り方について、講義と演習を通じて理解を深める。具体的には、①「特別の教科 道徳」が目指す授業づくりのポイントについて概説した上で、②実際に、読み物教材を用いてグループワーク等を行います。
期日会場	12月2日（火）〈午後(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。） 教員
講師	島根大学教育学部 准教授 塩津 英樹

研修番号	(9059)
国語科における文学的文章の「読みの交流」について考える	
目的	国語科において、文学的文章における「読みの交流」は長らく行われてきた学習方法です。この講習では、改めて文学的文章で「読みの交流」を行うことの意義について考えた上で、TCTなども活用した交流の仕方について検討していきます。
期日会場	8月18日（月）〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 国語科（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。） 教員
講師	島根大学教育学部 准教授 富安 慎吾

研修番号	(9060)
教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割 【現職教員研修と共同開講】	
目的	現在の社会は、VUCA (Volatility: 変動性、Uncertainty: 不確実性、Complexity: 複雑性、Ambiguity: 曖昧性) な社会とその特徴が表現されることがあります。そうした社会において「多様性を活かす」ことをキーワードに、学校をどのように変革していくか、組織論の知見を基に考えていきます。
期日会場	8月4日（月）〈午後(3.5時間)〉 zoom
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	大分大学教職大学院 准教授 熊丸 真太郎

研修番号	(9061)
「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」～自己調整学習を促進するために～【現職教員研修と共同開講】	
目的	教育において自ら学ぶ力を育成するニーズが高まっている。学習指導要領において「主体的・対話的で深い学び」、中央教育審議会答申において「個別最適な学び」などと表現されているこれらの学びは、おおむねICTを活用した自己調整学習に該当していると考えられる。本研修では、AIを含むデジタルテクノロジーによる自己調整学習の促進・支援の方法についてグループワークを通じて学んでいく。
期日会場	10月24日（金）〈午前(3.5時間)〉 zoom
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	東京都立大学大学教育センター 教授 松田 岳士

研修番号	(9062)
障がいのあるお子さんを養育されている保護者の「語り」からの学び（反復開講）	
目的	園や学校において、保護者と連携して子どもを育てていくことは重要かつ不可欠であることは誰もが理解しています。しかし、実際の「連携」は容易ではなく、「〇〇すればいい」といった正解があるわけでもありません。そこで本講習では、特別な支援を必要とするお子さんを育てるある一人の保護者を招き、子育てのこれまでと今、そして未来を語っていただくことを通して、園や学校での関わりを吟味、考察します。その上で、園や学校とすれば、何を大切に、どんなことを、どのように行えばよいのかについて検討します。
期日会場	8月5日（火）〈午後(3時間)〉 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治

研修番号	(9063)
障がいのあるお子さんを養育されている保護者の「語り」からの学び	
目的	園や学校において、保護者と連携して子どもを育てていくことは重要かつ不可欠であることは誰もが理解しています。しかし、実際の「連携」は容易ではなく、「〇〇すればいい」といった正解があるわけでもありません。そこで本講習では、特別な支援を必要とするお子さんを育てるある一人の保護者を招き、子育てのこれまでと今、そして未来を語っていただくことを通して、園や学校での関わりを吟味、考察します。その上で、園や学校とすれば、何を大切に、どんなことを、どのように行えばよいのかについて検討します。
期日会場	10月9日（木）〈午後(3時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治

研修番号	(9064)
これからの幼児教育に必要なことから	
目的	幼保小接続、幼児期の探究、学びの見取り、非認知能力、幼児期のICT教育など、附属学校園での教育実践を基にこれからの幼児教育に必要なことからについて取り上げ、今後の幼児教育をめぐる課題と展望について考察する。
期日会場	8月25日（月）〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	幼稚園、保育園、小学校 教員、保育士
講師	島根大学教育学部附属幼稚園 副園長 太田 泉 島根大学教育学部 特任教授 川上 洋子

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	9511(0000)
「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅲ（小学校）	
目的	初めて音楽専科（音楽主任）になった方や、初めて音楽の授業を担当する方、原則として本採用3年以内の教員が対象です。本研修では、授業等音楽に係ることに関して、悩みを語り合ったり、情報を交換し合ったりしながら、演習を通してよりよい音楽の授業を創ることを目的として実施します。 【研修内容】 ・授業改善等について（音楽会等への取組も含む）
期日会場	9月25日（木）〈午後 15:30～16:30〉 オンライン
対象	小学校 初めて音楽専科（音楽主任）になった方や、初めて音楽の授業を担当する方、原則として本採用3年以内の教員
講師	

研修番号	9512(0000)
「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅲ（中学校）	
目的	初めて音楽の授業を担当する方や、原則として本採用5年以内の教員が対象です。本研修では、授業等音楽に係ることに関して、悩みを語り合ったり、情報を交換し合ったりしながら、よりよい音楽の授業を創ることを目的として実施します。 【研修内容】 ・授業改善等について（音楽会等への取組も含む）
期日会場	10月2日（木）〈午後 15:30～16:30〉 オンライン
対象	中学校 初めて音楽の授業を担当する方や、原則として本採用5年以内の教員が対象
講師	

研修番号	9513(95131000/95132000)
図工・美術授業力向上研修会	
目的	図工・美術の授業について、日々の悩みを語り合ったり情報交換したりしながら、よりよい図工・美術の授業を創ることを目的として実施します。図工・美術教育を担う受講者同士、授業創造力を高め合います。ともに学ぶ仲間をつくることも大事な目的の1つと考えています。 【研修内容】 〈第1回〉各校における図工・美術科授業の現状と授業改善について 〈第2回〉観点別評価の工夫について
期日会場	〈第1回〉9月26日（金）〈午後〉 オンライン 〈第2回〉11月7日（金）〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部）教員 1日のみの受講も可
講師	

研修番号	9514(95141000/95142000)
外国語教育における小・中・高等学校の接続を重視した授業力向上研修会	
目的	学習指導要領では小学校、中学校、高等学校の接続に留意しながら、学びの連続性を意識した指導の充実が求められています。 本研修では、各校種における外国語活動や外国語科の内容、指導等の実態を把握することにより、小学校から中学校、中学校から高等学校への円滑な接続を図ることで、共通の目標である「言語活動を通して外国語によるコミュニケーションを図る資質・能力を育成すること」を目指します。受講者による協議を中心とした研修を通して、外国語活動・外国語科における授業構想力を育成します。 【研修内容】 〈第1回〉協議：各校種における授業の現状と言語活動の充実 〈第2回〉協議：授業におけるICTの活用と観点別評価の工夫
期日会場	〈第1回〉10月10日（金）〈午後〉 オンライン 〈第2回〉1月30日（金）〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校 教員 1日のみの受講も可
講師	

研修番号	9508(95081000/95082000)
小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	
目的	専科指導教員が互いに日々の授業実践を共有し、それぞれが抱える悩みや課題を受講者同士で解決策を見出しながら、国や県の動向をおさえた授業改善を図り、自信をもって授業に臨むことを目指す。 【研修内容】 〈第1回〉講義演習 「小学校外国語教育の現状と課題」 〈第2回〉講義演習 「小学校外国語活動・外国語の授業におけるICTの効果的な活用」
期日会場	〈第1回〉10月2日（木）〈午後〉 オンライン 〈第2回〉1月29日（木）〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校 教員 1日のみの受講も可
講師	〈第1回〉 埼玉県義務教育指導課 指導主事 〈第2回〉 文部科学省初等中等教育局教科書課デジタル教科書企画係

研修番号	9515(95151000/95152000)
高等学校数学科・数学的活動の充実を目指す授業づくり研修会	
目的	現行学習指導要領において、数学科での数学的活動の一層の充実が大きな柱の1つになっています。大学入学共通テスト等においても、数学的活動に焦点化した問題が出題されています。日々の高等学校数学科における授業の中で、どのように数学的活動を充実させていくべきかについて検討することが目的です。 本研修では、所属校における数学的活動を取り入れた授業実践について共有・協議をしていただき、具体的な授業づくりについて考えていただきます。実際に受講者の中から実践授業を公開していただき、研究協議も行います。 【研修内容】 〈第1回〉 ・講義「数学的活動の充実した授業づくり」 ・協議・演習「授業実践に向けた計画・検討」 〈第2回〉発表・協議「授業実践報告と研究協議」
期日会場	〈第1回〉7月上旬～中旬〈午後〉 オンライン ※第1回の研修日については4月以降に確定 〈第2回〉12月9日（月）〈午後〉 オンライン
対象	高等学校 教員
講師	

研修番号	9516(95161000/95162000)
TECH Cafe～中学校技術・家庭科(技術分野)授業力向上研修会～	
目的	技術分野の担当教員は、1校に1名もしくは複数校で1名ということもあり、普段なかなか教科についての意見交換の機会がありません。 本研修では、オンラインの気軽さで、まるで同僚の先生とカフェで話をするように、県内の技術科教員同士がつながり、活発な意見交換を行うことを目的として実施します。授業の準備や生徒との関わり方など、日々の指導で抱える悩みや、より良い授業づくりに向けたヒントを共有しましょう。 【研修内容】(予定) ・第1日：授業改善等について ・第2日：授業改善等について
期日会場	〈第1回〉9月26日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月22日(水)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校(小学部・中学部) 教員 1日のみの受講も可
講師	

研修番号	9518(95181000/95182000)
中学校技術・家庭科(家庭分野)授業力向上研修会	
目的	校内で家庭科を担当している方が少ないこともあり、普段なかなか教科についての意見を交わす機会がありません。オンラインだからこそ可能な情報交換(実習見本やワークシート、ICTの活用方法、実習室の様子など)をし、日々の悩みや疑問に感じていることを語り合いながら、よりよい家庭科の授業を創ることを目的として実施します。 【研修内容】 〈第1回〉講義・協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容A「家族・家庭生活」・内容B「衣食住の生活」(食生活)・生活の課題と実践 〈第2回〉講義・協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容B「衣食住の生活」(衣生活、住生活) ・内容C「消費生活・環境」・生活の課題と実践
期日会場	〈第1回〉7月11日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月9日(木)〈午後〉オンライン
対象	中学校、義務教育学校(後期課程) 教員 小学校、義務教育学校(前期課程)の受講も可 1日のみの受講可
講師	

研修番号	9510(95101000/95102000/95103000)
みんなで考える 生徒指導・教育相談	
目的	総合的な生徒指導・教育相談の力量を高めるとともに、生徒指導・教育相談体制の在り方について学ぶ。 【研修内容】 〈第1回〉教師と保護者の「心理的安全性」を高める～保護者会でのチームづくり～ 〈第2回〉愛着障害の理解と支援 〈第3回〉不登校経験者が考える不登校支援のポイント
期日会場	〈第1回〉5月28日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉7月25日(金)〈午前〉オンライン 〈第3回〉8月19日(火)〈午前〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員 1日のみの受講も可
講師	〈第1回〉川口短期大学 こども学科 専任講師 一色 翼 〈第2回〉和歌山大学 教育学部 教授 米澤 好史 〈第3回〉帝京平成大学 人文社会学部 講師 村山 大樹

研修番号	9517(95171000/95172000)
小学校家庭科授業力向上研修会	
目的	校内で家庭科を担当している方が少ないこともあり、普段なかなか教科についての意見を交わす機会がありません。オンラインだからこそ可能な情報交換(実習見本やワークシート、ICTの活用方法、実習室の様子など)をし、日々の悩みや疑問に感じていることを語り合いながら、よりよい家庭科の授業を創ることを目的として実施します。 【研修内容】 〈第1回〉講義・協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容A「家族・家庭生活」・内容B「衣食住の生活」(食生活)・生活の課題と実践 〈第2回〉講義・協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容B「衣食住の生活」(衣生活、住生活) ・内容C「消費生活・環境」・生活の課題と実践
期日会場	〈第1回〉7月10日(木)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月10日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、義務教育学校(前期課程) 教員 中学校、義務教育学校(後期課程)も受講可 1日のみの受講も可
講師	

研修番号	9506(95061000/95062000)
高等学校情報科 進学指導を意識した授業づくり	
目的	令和7年度大学入学共通テスト「情報I」の実施にあたり、外部講師から最新の情報を得ることで、各校での進学指導に役立てる機会とします。また、進学指導を意識した授業づくりの実践事例の共有や協議を通して、授業構想力を育成します。 【研修内容】(予定) 〈第1回〉講義 大学共通テスト(情報I)の解説、協議(情報共有) 〈第2回〉実践事例紹介、協議(情報共有)
期日会場	〈第1回〉7月7日(月)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月31日(金)〈午後〉オンライン
対象	高等学校、特別支援学校(高等部) 教員 情報科以外の教科及び小・中・義務教育学校からの受講も可 1日のみの受講可
講師	〈第1回〉独立行政法人大学入試センター試験問題調査官 〈第2回〉埼玉県立高等学校教諭

研修番号	9519(95191000/95192000)
教育相談カウンセリング研修会	
目的	児童生徒・保護者が抱える様々な課題について理解を深め、関わり方について学び、教育相談に関する知識・対応力を高めます。 【研修内容】 〈第1回〉児童生徒・保護者相談対応・カウンセリングに関すること(仮) 〈第2回〉子供の発達理解(仮)
期日会場	〈第1回〉6月16日(月)～8月29日(金)オンデマンド 〈第2回〉11月21日(金)～1月9日(金)オンデマンド
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員 1日のみの受講可
講師	〈第1回〉東京家政大学 人文学部 教授 杉山雅宏 〈第2回〉奥山子どもクリニック 理事長兼院長 奥山 力

研修番号	9500(95001000/95002000)
管理職・学校の危機管理研修会	
目的	<p>学校は、管理職のリーダーシップの下、児童生徒や教職員の生命や心身等の安全を確保することが重要です。</p> <p>本研修では、学校が備えるべき「危機管理」について専門家から学びリスクセンスを高めていきます。</p> <p>1日目は、教育裁判例等を参考にリスクセンスを高め、組織的な体制の構築など、事故やトラブルの未然防止について学びます。</p> <p>2日目は、子供たちが毎日使用している学校設備の安全管理について、その管理方法や管理上の着眼点を学びます。</p> <p>【研修内容】 (第1回) 講義 学校事故・いじめの対応等に係る最近の動向等について (2日目) 講義 学校安全に向けた設備管理について (仮)</p>
期日会場	(第1回) 6月24日 (火) (午後) オンライン (第2回) 9月26日 (金) (午後) オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 管理職 1日だけの受講可
講師	(第1回) 弁護士 (第2回) 学校管理職

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	8001(8001)
【幼児教育 園経営研修】学校評価・園評価を教育の質向上につなげるために～園・家庭・地域の連携による園づくりをめざして～	
目的	[講義・演習] 園・家庭・地域の連携による園づくりに向けた学校評価・園評価の在り方とは [講義・演習] 自園の学校評価・園評価の実効性を高めるための具体的方策
期日会場	11月21日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	幼稚園長・保育所(園)長・認定こども園長・副園(所)長を対象とするが、園経営にかかわる部長等の受講も可能とする。
講師	全国幼児教育研究協会 顧問 岡上 直子

研修番号	8002(8002)
【小学校国語】学力向上研修～全国学力・学習状況調査を活用した授業づくり～	
目的	[講義・演習] 育成を目指す資質・能力を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査問題の活用をとおして～
期日会場	8月4日(月)〈午後〉福祉人材研修センター
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	大妻女子大学 教授 樺山 敏郎

研修番号	8003(8003)
【中学校国語】学力向上研修～全国学力・学習状況調査及び鳥取県の高校入試の問題から授業改善の方向性を紐解く～	
目的	[講義・演習] 「今、求められる資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の結果を生かして～ [講義・演習] 鳥取県の高校入試問題を活用した授業づくり
期日会場	期日未定 中部会場
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部) 教員
講師	未定

研修番号	8004(8004)
【中学校国語(授業づくり・定期考査)】めざす資質・能力を育む国語科の授業づくり～定期考査を切り口として～	
目的	[講義・演習] めざす資質・能力を育成する授業づくり～『走れメロス』の授業を捉え直す～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月20日(月)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部) 教員
講師	福井大学 准教授 萩中 菜穂美

研修番号	8005(8005)
【高等学校国語】こう変わる！学習指導要領を踏まえた国語科の授業～言語文化のバトンをつなぐ～	
目的	[講義・演習] 学習指導要領を踏まえた国語科の授業づくり～探究をベースにした古典の実践事例をとおして～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月28日(月)〈午後〉所属校(オンライン)
対象	高等学校、特別支援学校(高等部) 教員
講師	ドルトン東京学園中等部・高等部 教諭 沖 奈保子

研修番号	8006(8006)
【小学校算数】学力向上研修～全国学力・学習状況調査を活用した授業づくり～	
目的	[講義・演習] 算数科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～全国学力・学習状況調査の分析から～
期日会場	8月4日(月)〈午後〉福祉人材研修センター
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官 笠井 健一

研修番号	8007(8007)
【中学校数学】学力向上研修 ～全国学力・学習状況調査及び鳥取県の高次入試の問題から授業改善の方向性を紐解く～	
目的	[講義・演習] 「今、求められる資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の結果を生かして～ [講義・演習] 鳥取県の高次入試問題を活用した授業づくり
期日会場	期日未定 中部会場
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部） 教員
講師	未定

研修番号	8008(8008)
【中学校数学（授業づくり・定期考査）】めざす資質・能力を育む数学科の授業づくり～定期考査を切り口として～	
目的	[講義・演習] 学習指導要領における育成すべき資質・能力について～活用を意識した作問のあり方～ [演習] 自作問題を用いた改善策の検討 [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月7日(月)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部） 教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター 学力調査官（併）教育課程調査官 島尾 裕介

研修番号	8009(8009)
【高等学校数学】数学科における探究的な学び～チャイムが鳴った後にも余韻が残る授業へ～	
目的	[講義・演習] 生徒を主語にした授業デザイン [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月30日(火)〈午後〉所属校（オンライン）
対象	高等学校、特別支援学校（高等部） 教員
講師	東京学芸大学 教授 西村 圭一

研修番号	8010(8010)
【小学校理科】子どもに理科の楽しさを伝える授業づくり～小学校理科で求められる資質・能力の育成～	
目的	[講義・演習] 子どもに理科の楽しさを伝える授業づくり～小学校理科で求められる資質・能力の育成～ [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月9日(火)〈午後〉伯耆しあわせの郷
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部） 教員
講師	福島大学 准教授 鳴川 哲也

研修番号	8011(8011)
【小学校生活】児童理解をもとに考える信頼性を高める学習評価～気づきにつながり、質的に高まる学びの姿を捉えるために～	
目的	[講義・協議] 具体的な児童の姿を想定した学習評価とは [講義・演習] 資質・能力の育成状況の適切な把握と指導の改善について [リフレクション] 対話で学びを整理する～今日の学びを明日への実践につなげるために～
期日会場	10月16日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 齋藤 博伸

研修番号	8012(8012)
【中・高等学校音楽】音楽の聴き方を深化させる鑑賞の指導と評価～音楽の役割や価値について思考しながらよさや美しさを味わう鑑賞の学習をめざして～	
目的	[講義・演習] 音楽の聴き方を深化させる鑑賞の指導と評価 [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	6月20日(金)〈午後〉エースバック未来中心
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 文化庁参事官(芸術文化担当)付教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 河合 紳和

研修番号	8013(8013)
【小学校図画工作】美術館で子どもたちの学びのたねを見つけよう！～教室でみること・つくること、美術館で本物に出会うことの楽しさって何だろう～	
目的	[講義・演習] 美術館で子どもたちの学びのたねを見つけよう！ [リフレクション] 感じたこと、考えたこと、生かしたいこと
期日会場	8月19日(火)〈午後〉鳥取県立美術館
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部） 教員
講師	鳥取県立美術館専門員

研修番号	8014(80140001/80140002/80140003/80140004)
【小・中・高・特別支援学校体育】水泳が苦手な児童生徒への効果的な指導方法～安心・安全な水泳学習の実施に向けて～	
目的	[講義・演習] (1) 水中で脱力するための効果的な指導方法について (2) 水中に顔をつけることに不安のある児童生徒への効果的な指導方法について (3) 水中で息を吐いたり、浮いて呼吸をしたりする方法を習得するための指導方法について (4) 「伏し浮き」及び「け伸び」の正しい姿勢を習得するための指導方法について (5) 水泳学習における安全対策について
期日会場	①6月23日(月)〈午前〉県営鳥取屋内プール ②6月23日(月)〈午後〉県営鳥取屋内プール ③6月30日(月)〈午前〉県営東山水泳場 ④6月30日(月)〈午後〉県営東山水泳場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	日本スポーツ協会公認水泳コーチ

研修番号	8015(80150000)
【小・中学校家庭】子どもが主役の授業へ！問題解決的な学習の質向上をめざして～「消費生活・環境」の内容を中心に学びを深める～	
目的	[講義・協議] 内容「C消費生活・環境」における問題解決的な学習とは [講義・演習] 授業実践事例をとおして考える、子どもが主役の授業づくり [リフレクション] 対話で学びを整理する～今日の学びを明日への実践につなげるために～
期日会場	9月2日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 熊谷 有紀子

研修番号	8016(80160000)
【高等学校情報Ⅰ・情報Ⅱ】主体的・対話的で深い学びを実現する「情報」の授業づくり	
目的	[講義] 「情報」で生徒に身に付けさせたい資質・能力 [演習・協議] 新たな価値を創造する「情報」の授業づくり
期日会場	6月16日(月)〈午後〉オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部） 教員
講師	静岡大学 准教授 遠山 紗矢香

研修番号	8017(80170000)
【小学校外国語活動・外国語】これからの小学校外国語教育～評価の充実と授業改善のヒント～	
目的	[講義・演習] これからの小学校外国語教育～評価の充実と授業改善のヒント～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	6月20日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課外国語教育推進室教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 早川 優子

研修番号	8018(80180000)
【中学校英語（授業づくり・定期考査）】めざす資質・能力を育む英語科の授業づくり～定期考査を切り口として～	
目的	[講義・演習] 学習指導要領における育成すべき資質・能力と評価の3観点の関連 自作問題の改善をとおしたこれからの授業づくり [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	11月11日(火)〈午後〉エースパック未来中心
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（後期課程） 教員
講師	鳥根大学 准教授 猫田 英伸

研修番号	8019 (80190000)
【高等学校農業】農業で鳥取の未来を拓く！～探究的な学びで生徒が主役に～	
目的	[実践紹介] プロジェクト学習の進め方 [協議] 農業科での探究をどのように進めるか [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月25日(金)〈午後〉倉吉農業高等学校
対象	高等学校 教員
講師	宮城県農業高等学校 教諭 山根 正博

研修番号	8020 (80200000)
【小・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり～子どもが考えたいくなる指導と展開～	
目的	[講義・演習] 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業をめざして～子どもが考えたいくなる指導と展開の工夫～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	12月2日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 (小学部・中学部) 教員
講師	畿央大学 教授 島 恒生

研修番号	8021 (80210000)
【小・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり	
目的	[講義] 学校における道徳教育と道徳科の授業づくり
期日会場	6月下旬～1月末 オンデマンド
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 (小学部・中学部) 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 堀田 竜次

研修番号	8022 (80220000)
【特別活動・学級経営・ホームルーム経営】児童生徒の自律的な行動や自治的な活動につながる学級・ホームルーム経営の必要性	
目的	[講義・演習] 児童生徒の自律的な行動や自治的な活動につながる学級・ホームルーム経営の必要性 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月5日(火)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	愛媛大学 教授 白松 賢

研修番号	8023 (80230000)
【全教科／マネジメント】令和7年度とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	
目的	[講義] とっとり学力・学習状況調査を学校経営にどう生かすか
期日会場	期日未定 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	文部科学省大臣官房人事課 人事企画官(併) 副 長 大江 耕太郎

研修番号	8024 (80240000)
【全教科／対話による深い学び】体感！アートとの出会い、アーティストとの出会いから広がる世界	
目的	[講義・演習] アートと出会う、アーティストと出会う～対話をとおして広がる世界～ [リフレクション] 感じたこと、考えたこと、広がったこと
期日会場	10月17日(金)〈午後〉鳥取県立美術館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	武蔵野美術大学 特任准教授 小松 宏誠

研修番号	8025 (80250000)
【先輩に学ぶ（リスキリング）】教師としての生き方に学ぶ	
目的	[講義] 教師としての生き方に学ぶ [講義・演習] 今後へ向けて～対話をとおして～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	6月27日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	瀬戸SOLAN学園初等部 副校長 三宅 貴久子

研修番号	8026 (80260000)
【探究的な学び】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト①	
目的	[講義・協議] 今だからこそ再発見！本音で探究トーク
期日会場	6月27日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員 ※全4回を受講することが望ましいが、希望する回のみを受講も可。
講師	東京学芸大学 教授 西村 圭一 准教授 藤村 祐子

研修番号	8027 (80270000)
【探究的な学び】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト②	
目的	[講義・報告・協議] 実践発表あり！学校文化に根付く総探！
期日会場	8月26日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員 ※全4回を受講することが望ましいが、希望する回のみを受講も可。
講師	東京学芸大学 教授 西村 圭一 准教授 藤村 祐子

研修番号	8028 (80280000)
【探究的な学び】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト③	
目的	[講義・報告・協議] 実践発表あり！問いたい問いを問う教科における探究的な学び
期日会場	10月23日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員 ※全4回を受講することが望ましいが、希望する回のみを受講も可。
講師	東京学芸大学 教授 西村 圭一 准教授 藤村 祐子

研修番号	8029 (80290000)
【探究的な学び】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト④	
目的	[講義・協議] 一歩先を目指す！学校教育における探究の実装化！？
期日会場	1月29日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員 ※全4回を受講することが望ましいが、希望する回のみを受講も可。
講師	東京学芸大学 教授 西村 圭一 准教授 藤村 祐子

研修番号	8030 (80300000)
【PBLによる探究的な学び】鳥取県版PBLによる探究的な学びの進め方（実践編）	
目的	今後起こり得る課題を自ら発見し、課題解決する過程を通して、今後、児童生徒が求められる資質・能力の育成を目指したPBLによる探究的な学び（単元設計、授業設計）を実践する。
期日会場	①7月4日(金) 〈午後〉オンライン ②8月19日(火) 〈午後〉鳥取県教育センター ③1月23日(金) 〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	札幌国際大学 教授 岩崎 有朋

研修番号	8031 (80310000)
【Google Workspaceスキル（基礎編）】今からでも遅くない！「基本のき」から始めるGoogle Workspace for Education	
目的	<p>[講義・演習] Google Workspace for Educationの概要（クラウド活用、共有等）について</p> <p>主要なアプリ（Googleドライブ、Classroom、フォーム等）の「基本のき」操作方法について</p>
期日会場	8月22日（金）〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8032 (80320000)
【Google Workspaceスキル（応用編）】Google Workspaceを結びつけた授業や校務の実践に向けて	
目的	<p>[講義・演習] Google Workspaceの各アプリを活用できる場面を考える。</p> <p>[演習] アプリ活用のゴール実現のためのチャレンジシートを作成</p>
期日会場	9月4日（木）〈午後〉西部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8033 (80330000)
【Google Workspaceスキル（発展編）】Google Workspaceを活用した実践的授業づくり	
目的	<p>[講義] Google Workspaceを活用した全国の活用事例の紹介</p> <p>[協議・演習] 実践事例を基にしたミニ授業案の作成</p>
期日会場	10月24日（金）〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8034 (80340000)
【学習者主体のこれからの学び①】学習者主体の学びをデザインする～情報活用能力ベーシックで実現する主体的な学び～	
目的	<p>[講義・演習] 学習者主体の学びと情報活用能力</p> <p>[協議・演習] 情報活用能力を育む学習者主体の授業デザイン</p>
期日会場	7月7日（月）〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	放送大学 准教授 小林 祐紀

研修番号	8035 (80350000)
【学習者主体のこれからの学び②】情報活用能力を育む授業づくり～学習者主体の学びに必要な教師の役割とは～	
目的	<p>[講義・模擬授業] 模擬授業から学ぶ情報活用能力を育む授業における教師の役割</p> <p>[協議・演習] グループワークによる授業づくり</p>
期日会場	10月31日（金）〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	桐蔭学園中等教育学校 専任教諭 郡司 直孝

研修番号	8036 (80360000)
【Google Workspaceを活用した校務改善】Google Workspaceで加速する校務の効率化～全国の先進事例から学ぶ、自校の校務改善戦略～	
目的	<p>[講義・協議] 全国の校務DX先進事例と、今後の目指すべき校務DXの方向性</p> <p>[演習・協議] 校務DX実現に向けての実践共有と今後の課題解決に向けた協議</p>
期日会場	8月25日（月）〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	文部科学省GIGA StuDX推進チーム

研修番号	8037 (80370000)
【善きICTの使い手となる ～ デジタルシティズンシップ～】AI時代の児童生徒の善き使い手となるメディア教育を考える	
目的	[講義] 学習指導要領における育成すべき資質・能力について～活用を意識した作問のあり方～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月20日(月)〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	メディア教育研究室 代表理事 今度 珠美

研修番号	8038 (80380000)
【生成AIとリテラシー】生成AIを適切に活用するには	
目的	[講義・演習] ・生成AI（生成AI自体に関する理解を深める） ・教育と生成AI（教育における生成AIの活用方法、リスクなどについて理解を深める） ・教育における活用事例（具体的な活用事例を知る）
期日会場	11月7日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	東京大学 准教授 吉田 隼

研修番号	8039 (80390000)
【特別支援教育①（自立活動）】個に応じた自立活動の指導の実際～多様なニーズのある子どもの理解と支援～	
目的	[講義] 自立活動の意義と指導の基本 [講義・演習] 個に応じた指導目標と具体的な指導内容の設定及び評価について [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月5日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員（命）調整担当部長 丹野 哲也

研修番号	8040 (80400000)
【特別支援教育②（発達障がい）】もっと知りたい発達障がい～子どもの育ちを支える指導と支援～	
目的	[講義] 発達障がいのある児童生徒の理解 [講義・演習] 発達障がいのある児童生徒への指導・支援の実際 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月12日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	神戸大学 名誉教授 鳥居 深雪

研修番号	8041 (80410000)
【特別支援教育③（学習障がい）】子どもの学習を支えるワーキングメモリ～一人ひとりの学習のニーズに応える指導・支援の工夫～	
目的	[講義] 子どもの困りの背景を考えた支援 [講義・演習] ワーキングメモリを生かした指導・支援の実際 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月2日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教員
講師	広島大学 教授 湯澤 正通

研修番号	8042 (80420000)
【特別支援学校教育】見方・考え方を働かせ、各教科の資質・能力の育成を目指した特別支援教育の授業づくり	
目的	[講義] 知的障がい教育の主體的・対話的で深い学びと各教科の見方・考え方 [講義・演習] 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした授業づくり [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	11月13日(木)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	・特別支援学校の教員 ・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校の教員の受講も可
講師	国立特別支援教育総合研究所 総括研究員 武富 博文

研修番号	8043(80430000)
【教育相談】発達や愛着の問題を抱えた子どもたちへの理解と支援	
目的	[講義・演習] 発達や愛着の問題を抱えた子どもたちへの理解と支援～事例をとおして～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月21日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	鳥取県立総合療育センター 医務部長 佐竹 隆宏

研修番号	8044(80440000)
【生徒指導】子どもとともに歩む生徒指導～子どもも教師もイキイキと輝くために～	
目的	[講義・演習] 子どもとともに歩む生徒指導～子どもも教師もイキイキと輝くために～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月12日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	日本大学 教授 藤平 敦

研修番号	8045(80450000)
【人間関係づくり】「かかわりの力」を育む～自尊感情・ソーシャルスキルをとおした人間関係づくり～	
目的	[講義・演習] 「かかわりの力」を育てる～自尊感情・ソーシャルスキルをとおした人間関係づくり～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月17日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	かかわりプログラムSimple 代表 曾山 和彦

研修番号	8046(80460000)
【人権教育①】参加体験型による人権教育～欧州評議会の人権教育マニュアルにみる指導方法～	
目的	[講義・演習] 参加体験型の理論と実践 ファシリテーターとしての教師のあり方 [リフレクション] 対話をとおして学びを深める
期日会場	7月29日(火)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	筑波大学 准教授 田中 マリア

研修番号	8047(80470000)
【人権教育②】部落差別の解消をめざして～これからの同和問題学習のあり方～	
目的	[講義] 部落差別の解消をめざして～これからの同和問題学習のあり方～ [リフレクション] 学んだことをどう活かしていくか
期日会場	6月23日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	関西大学 教授 内田 龍史

研修番号	8048(80480000)
【人権教育③】人権が尊重される社会のために～ハンセン病問題から学ぶ～	
目的	[講義] ハンセン病問題から感染症をめぐる差別構造を学ぶ 誰もが住みよい社会の構築をめざすために
期日会場	6月16日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校教職員
講師	長島愛生園歴史館 学芸課長 田村 朋久

研修番号	8049(80490000)
【人権教育④】ユニバーサルデザイン（UD）に関する授業・学校づくり～UD製品等の体験をとおしてつくる新たな学びと教育環境～	
目的	<p>[講義・演習] ユニバーサルデザイン（UD）とは UD製品等の体験からつくるUDの授業づくり UDの視点からの学校づくり</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして学びを深める</p>
期日会場	6月13日（金）〈午後〉 湯梨浜はごろも苑（はごろもホール）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	江山人権福祉センター 所長 石田 重幸

研修番号	8050(80500000)
【ふるさとキャリア教育】未定	
目的	未定
期日会場	期日・会場 未定
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	未定

研修番号	8051(80510000)
【図書館教育】読解力向上につながる図書館教育～A I 時代を生きるための読解力を図書館で育む～	
目的	<p>[講義・演習] 読解力向上につながる図書館教育～飯田市&飯田 西中学校の挑戦～</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	10月10日（金）〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	長野県飯田市立飯田西中学校 司書講師 牧野 優子

研修番号	8052(80520000)
【生命の安全教育】「生命（いのち）の安全教育」の必要性について	
目的	<p>[講義・演習] 生命（いのち）の安全教育」の必要性について 発達段階に応じた指導内容等について</p>
期日会場	6月27日（金）〈午後〉 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	宇都宮大学 准教授 良 香織

研修番号	8053(80530000)
【防災教育】「生きる力」を磨く！未来へつなげよう私たちの防災～防災安全についての体験的な学びをとおして～	
目的	<p>[講義] 災害被災地での支援活動従事者から学ぶ防災・支援</p> <p>[講義・演習] 防災ワークショップをとおして考える防災安全</p> <p>[リフレクション] 安全教育推進のために</p>
期日会場	10月31日（金）〈午後〉 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	鳥取県社会福祉協議会 鳥取県災害福祉支援センター災害支援専門官 白鳥 孝太

研修番号	8054(80540000)
【博物館連携講座】教員のための博物館の日2025 in 鳥取県立博物館	
目的	<p>[説明] 博物館の概要、利用法紹介</p> <p>[意見交換] 学芸員とのフリートーク（自然分野、歴史・民俗分野）</p> <p>[展示案内] 企画展「超絶！昆虫ワールド」（仮称）</p>
期日会場	7月31日（木）〈午後〉 鳥取県立博物館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	鳥取県立博物館学芸員・専門員

研修番号	8055 (80550000)
【国際教育】ESD、SDG sの視点から「誰ひとり取り残さない社会」を考える	
目的	[講義・演習] 異文化理解につながるゲーム、ワークショップ ESD/SDG sと国際教育とのつながり 学校で使えるJICAプログラムの紹介 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	11月27日(木)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	国際協力機構中国センター (JICA中国) 国際協力推進員 (予定)

研修番号	8056 (80560000)
【消費者教育】デジタル社会に対応した消費者教育	
目的	[講義] デジタル社会に対応した消費者教育 [演習] 消費者教育を模擬体験～消費者庁作成教材を用いて～
期日会場	9月19日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	鳴門教育大学 教授 坂本 有芳

研修番号	8057 (80570000)
【環境教育】謎を解き明かして気候変動について学ぼう (気候変動適応のミステリー)	
目的	[体験学習] 気候変動適応のミステリー (ボードゲーム) をと おして気候変動について楽しく学べることを体験 [意見交換] 鳥取県版の気候変動ミステリーを作るため、参加 者によるグループワークを実施
期日会場	8月29日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	未来のためのESDデザイン研究所 (ESD for FUTURE) 高橋 敬子 地球温暖化防止全国ネット 理事長 高田 研

研修番号	8058 (80580000)
【あいサポート】多様なコミュニケーション方法の活用を 通じた「きこえない・きこえにくいこと」への理解	
目的	[講義・演習] 異文化理解につながるゲーム、ワークショップ ESD/SDG sと国際教育とのつながり 学校で使えるJICAプログラムの紹介 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月4日(月)〈午後〉鳥取県庁講堂
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	異言語ラボ

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	